

直木賞受賞作品をついに舞台化!

原作:浅田次郎(集英社刊)

ほ 鉄道員 や

脚本:八木終一郎

演出:西川信廣



「俺ア、ポツポヤだから、
身内のことで泣くわけいかんしよ」

冷たい雪が降り積る、北のはずれの終着駅。
ただひたむきに汽車を見送り続けてきた男の前に、
一人の少女が、奇跡とともに舞い降りた。



藤田まこと主演

絶妙のキャストを迎えるふれる愛と感動をお贈りします。
映画でも話題独占・大ヒットを記録!
日本中の涙を誘った心暖まる名作を、いよいよ舞台化。

藤田まこと
(幌舞駅 駅長・乙松役)



(乙松の妻・静枝役)
香野百合子



(乙松の同僚であり親友・仙次役)
島田順司



(静枝を影ながら恋する男・留吉役)
山内としあ



(佐竹トヨの娘・美津子役)
伊藤つかさ



(乙松を慕う青年・中井次郎役)
池内万作



(だるまや女主人・佐竹トヨ役)
塩沢とき

プロデューサー:中澤 希六

制作:(株)アブル

10月2日(月)午後6:30開演

たんば田園交響ホール

一般 6,500円

高校生以下 4,000円

<全席指定>

●主催:篠山市 ●協賛:篠山市連合婦人会
お問い合わせ ☎ (0795) 52-3600

プレイガイド

篠山市内 (0795)

- 小山書店 ☎ 52-0019
- 森本書房 ☎ 52-0125
- 木下楽器 ☎ 52-0321
- サワヤマ楽器 ☎ 52-2019
- みずほトラベル ☎ 52-4488
- 黒豆の館 ☎ 90-8077
- JA丹波旅行センター ☎ 94-3090
- リブロ ☎ 94-0188
- NEWS篠山サービスセンター ☎ 94-3700
- 今田公民館 ☎ 97-2255

氷上郡内 (0795)

- 柏原観光案内所 ☎ 73-0303
- 丹波の森公園 ☎ 72-5170
- 春日町文化ホール ☎ 74-1050
- ライビピアいちじま ☎ 85-3030

三田市内 (0795)

- 三田サティ3Fサービスコーナー ☎ 64-2121
- 阪急オアシスえるむプラザ店 ☎ 65-1148

映画でも空前の大ヒットを記録! 日本中に感動を呼び起こした大ベストセラー小説を 遂に舞台化!!

CAST

藤田まこと
(幌舞駅 駅長・乙松役)

「てなもんや三度笠」「必殺仕事人」「はぐれ刑事・純情派」などといった大ヒット番組のテレビ出演をはじめ、舞台でも「東海林太郎物語」「旅役者駒十郎日記」、ブロードウェイミュージカル「その男・ヅルバ」などの名舞台に出演し数多くの賞を受賞。その深みのある演技、そして人間味あふれる存在感によって幅広い世代から人気を集めている。



(乙松の妻・静枝役)
香野百合子



(乙松の同僚であり親友・仙次役)
島田順司



(静枝を影ながら恋する男・留吉役)
山内としあ



(佐竹トヨの娘・美津子役)
伊藤つかさ



(乙松を慕う青年・中井次郎役)
池内万作



(だるまや女主人・佐竹トヨ役)
塩沢とき

桐朋学園短期大学で演劇を専攻の後、俳優座に入団。「マリアの首」で初舞台とされて「橋のない川」等に出演。'65年「新撰組血風録」の沖田総司役の大抜擢で一世代の寵児となる。その後、映画、テレビ、舞台にも進出し、最近では舞台「東海林太郎物語」「大岡越前守」など、実力派の演技を見せていている。

大河ドラマ「花の乱」「名奉行・遠山の金さん」「必殺仕事人シリーズ」などのさまざまなテレビ番組に出演。その個性的なキャラクターを活かした活動は幅広く、舞台にも進出し、最近では舞台「東海林太郎物語」「大岡越前守」など、映画「必殺」「朝炎」「社葬」などで、実力派の演技を見せている。

TBSドラマ「3年B組金八先生」に出演以来、人気アイドルとして芝居や歌に大活躍。昭和57年にはゴールデンアロー賞「放送新人賞」に輝く。舞台でもミュージカル「不思議の国のアリス」「にんじん」「アンネの日記」「シンデレラ」などで主演を演じるなど注目を集めている。

米国カディーススクールを卒業後、ロンドンに渡り演劇と創作術を学ぶ。役者として舞台にも立つほか、自ら脚本も書くなどマルチな才能を発揮。映画「君を忘れない」「SADA」「絆」のはか、テレビドラマにも多数出演。故伊丹十三監督の長男でもある。主な舞台として、「アニー・よ続をどれ」「大草原の小さな家」「エニシング・ゴーズ」等がある。

'47年東宝第2期ニューフェースとなる。'50年「女三四郎」で映画デビュー。その後も数多くの映画やTVに出演し、そのユニークなキャラクターで人気を集めている。主な舞台として、「アニー・よ続をどれ」「大草原の小さな家」「エニシング・ゴーズ」等がある。

STORY

極寒の終着駅を舞台に、家族への愛、人生の切なさと悲しみを綴った珠玉の物語。

北海道の石狩地方、かつては炭坑線として賑わいをみせた幌舞線。時が経ち、炭坑閉山とともに今では町の人口も減少し、今年を限りに廃線になることが決まっている。このローカル線の終着点・幌舞駅に、たった一人で駅を守り続けてきた男がいる。男の名は、佐藤乙松。

長年連れ添った妻を亡くした日も、一人娘を亡くした日も、男は一人駅に立ち続けた……。

鉄道員一筋の人生をただひたむきに貫き通してきた乙松だが、廃線の決まった幌舞線と運命を

共にするようにして、間もなく自らも定年を迎えるとしていた。日にたった3本ばかりの電車を送り出し、一人でホームの雪掻きから切符切りまで駅の雑務をこなし続けてきた乙松の心には、かつて亡くした妻と娘に対する深い悔恨の気持ちが宿っている。

降りしきる雪に汽車が何分遅れようとも、極寒のプラットフォームで背筋を伸ばし到着を待ち続ける乙松の姿は、愛する妻と一人娘の命を守ってやれなかった自分自身に対して、まるで自ら厳しい

罰を課しているかのようだった。

そんなある日、いつものように汽車を送り出した乙松の前に、この町では見慣れない一人の愛らしい少女があらわれた。あどけない笑顔で乙松に話しかける少女、娘の面影を少女に重ね合わせずにいられない乙松……。

北のはずれの終着駅で、いま優しい奇跡が始まろうとしている。

STAFF

脚本:八木 栄一郎 演出:西川 信廣

美術:島 次郎 音楽:上田 亨 衣裳:小峰 リリー 照明:山口 晓 音響:小幡 亨 ヘアメイク:鴻 啓孝 演出助手:道場 穎一 舞台監督:粟飯原 和弘

プロデューサー:中澤 希六

制作:(株)アブル